SUPPORT Aたちへのご支援 For Us

リエラの活動は皆さまのご支援によって賄わ れています。

災害発生時の被災地に赴いた災害支援活動、 平時における防災活動、繋がり作りなどの活 動に活用させていただきます。

| , | |
|--|---|
| 個人賛助会員 | 法人賛助会員 |
| 3,600 円 / 年 6,000 円 / 年 12,000 円 / 年 のいずれか | 10,000円/年 30,000円/年 50,000円/年 100,000円/年 のいずれか |

機関誌の発行あり(郵送 or データ送信)

| 正会員制度 | |
|----------------|-----------------|
| 個人正会員 | 法人正会員 |
| 一口 5,000 円 / 年 | 一口 10,000 円 / 年 |

機関誌の発行(郵送及びデータ送信)

総会での議決権

※年1回の通常総会、その他臨時総会の時の議決権を持つことができます。 議決権は、口数に関係なく、会員一人あたり1票です。

【お申し込み方法について】

現在は「口座振込」「現金」の2通りになります。

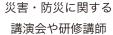
また今後、クレジット決済や口座自動引落しなどの方法を検 討しておりますので、導入した際にお声かけをさせていただ きます。

REQUEST 講師等のご依頼 To Us

研修等の講師なども承っております。

【講演内容キーワード】「九州北部豪雨」「東日本大震災」「災害ボラ ンティアセンター」「防災」「ワークショップ」 など







災害模型「泥出しクン」 を使った実演研修

講座内容や実施スケジュール、予算などについてはお気軽にご相談く ださい。

CONTACT US

当法人の活動やイベントや、研修講師等のご依頼、ご寄付や 会員のお申し込み・お問い合わせにつきましては、下記まで お願いいたします。

NPO 法人リエラ

住所 〒877-1243 大分県日田市鈴連町 884-1

TEL 080-8582-5914(代表)

Mail info@re-area.org

HP http://re.area.org リエラ 大分 検索



Re.area

日常的な対策と備えと繋がりを つ起こるかわからないか



OUR リエラの思い MISSION

災害が日常になりつつある現代。 求められる備えと繋がり。

2017年7月の九州北部豪雨で、大分県日田市は甚大な被害を受けました。現在も復興に向けて尽力しています。また、近年は全国各地で様々な自然災害が起き、災害時の円滑な対応や日常的な備え、防災意識の向上が求められています。そこで災害発生時の対応についてのノウハウ共有を図ると共に、日常的な意識や備え、日常的な人の繋がりひいては地域力の向上を目指し、2019年にNPO法人リエラは生まれました。









OUR リエラの事業 PROJECT

日常的な「対策」「備え」「繋がり」が有事の際にも機能する事を信じて。

当法人では、役員に様々な業種の方をお迎えし、異業種チームを編成することで、災害に対して多角的に幅広いサポートができる体制づくりを行っています。

3つの柱となる事業は「災害サイクル」に紐づくものであり、この事業を展開していき、災害に強いまち、助け合うことのできる社会づくりに努めていきます。

Re area = リエラ とは?

「Re:再生」「area:地域」 と定義し、私たちの活動を 通して「助け合い」の土壌 を作り、市民と共に地域づ くりをやっていきたいとい う思いを込めています。



災害支援 事業 九州を中心として災害発生時の緊急支援、ボランティアセンターの立ち上げや物資供給などの緊急支援を行います。

防災支援 事業 災害時の対応や防災意識の工場のために → 研修等で実演なども交え、私たちのノウ ハウをお伝えします。

移住定住 事業

日田市の移住者に対する繋がる場づくり の企画運営や、日田への移住定住に関す る相談対応などを行っています。

OUR リエラの実績 RESULT

災害を乗り越え、その先へ。 日田から全国に知見とノウハウを伝播させる。

2017年の九州北部豪雨から3年。現場ではまだ傷が 癒えず復興に向けて動いています。さらに、2019年8 月九州豪雨では佐賀県武雄市でのボランティアセンター の立ち上げ支援、同年の台風19号への緊急支援に出向 き、その経験を研修で伝えると共に、移住者の交流会等 を開催し、人と地域の繋がり作りに取り組んでいます。











